

# 東北風景街道協議会委員による現地視察結果

日時：平成22年10月21日(木)～22日(金)

場所：青森県八戸市～十和田市～野辺地町

今回の現地視察では、パートナーシップが活動の中で困っていることについてアドバイスをもらうべく、東北風景街道協議会委員にご同行頂き、日本風景街道『十和田奥入瀬浪漫街道』のルートについて、地域資源の視察およびパートナーシップ(『十和田奥入瀬浪漫街道運営委員会』)との意見交換会を行いました。

その後、『黄花紅の東むつ湾ルート』について現地視察を行い委員の意見を頂きました。

## 1. 『十和田奥入瀬浪漫街道』

### (1) 現地視察

視察においては、パートナーシップから『国道394号石倉山牧場からの八甲田連峰ビューポイント』や『国道102号大堀平からの八甲田連峰ビューポイント』等について説明を受け、これに対して委員の方から今後の活動の参考となるアドバイスを頂きました。

具体的なアドバイスとして、委員からは、国道394号石倉山牧場からの八甲田連峰の眺めは景観的に理想的な見せ方をしている場所である。腰掛けるためのちょっとした休憩場を作ったりするところから手を加えれば、さらに良くなるなど意見が出されました。



『国道394号 石倉山牧場』



『国道394号 石倉山牧場』



『国道102号 八甲田連峰と

ヒマワリ・葉の花の道』



『国道102号 大堀平』

### (2) 意見交換会

意見交換会では、パートナーシップの方から、魅力ある景観資源などを最大限活かすためにビューポイント等の整備が必要不可欠と考えているが、多額の予算が必要となるのでどうしたら良いかといった質問や、一連のルートの中でまず手を加える箇所はどこかと言った質問が出されました。

これらの質問に対して、委員からは、これからの風景街道は人をもてなして団体の活動運営費を自ら作る事が大事であるといった意見や、運営費を作るために最も儲かりそうな所はどこかを考え、逆算して最も人が多く通る所に手を加えた方が良いといった意見が出されました。

他にも、花と緑をテーマにPRすれば間違いなく来訪者が増える場所であるといった意見が出されました。



『意見交換会』

## 2. 『黄花紅の東むつ湾ルート』

『黄花紅の東むつ湾ルート』では、幸田露伴・大町桂月文学碑を視察し、パートナーシップからは、国道から文学碑への入口部が分かりにくかったり、国道からの進入路が鋭角で入りづらいのでどうしたら良いかといった質問が出されました。

これに対して、入口付近に案内看板設置の検討や、進入路の管理者と調整を図る必要があるといった意見が出されました。また、周辺の風力発電と菜の花、ハマナスといったようにエコと花をテーマにPRすれば、それを目的にした来訪者が増えるのではないかといった意見が出されました。



『幸田露伴・大町桂月文学碑』

『文学碑から陸奥湾を望む』

『国道から文学碑への入口』

『国道279号 幸田露伴・大町桂月文学碑』